

elm :: ID カード

結成年 : 1997

活動拠点 : パリ、ニューヨーク

メンバー :

Elodie Ozanne (エロディー・オザン) 担当: 歌、チェロ、ドラムボックス

Manuel Bienvenu (マヌエル・ビアンベニュー) 担当: ピアノ、オルガン、ギター

エロディーはニューヨーク (9年在住)、マヌエルはパリという、2つの拠点で音楽活動が続ける。このデュオは、普段は離れて活動を続けながらも、定期的に会い、パリとニューヨークの両方のインスピレーションを盛り込んだ、新鮮で創意に富む音楽を発信しつづけている。その音楽は、彼らのオリジナルアルバムにて堪能できる。最新アルバム *sunny scenics (telescopic, popcornlab / poplane)* は、フランスのメディアから絶賛されている。

elm の生み出す音楽は、様々な音楽の影響を受けながらも多様性を持ちつづけている。Robert Wyatt, Mark Hollis, Dominique A もしくは Carla Bley らの音楽の影響を受けているということもできる。また、elm は Autour de Lucie, Lali puna, the young marble giants, と比較されることもある。

elm :: リリース

アルバム

- *about time to leave (le bruit des autres portes)*: (自作デモテープ) 1997
- *elm* (popcornprod/popcornlab), CD, 1998
- *sunny scenics* (télescopique, popcornlab / poplane), 2002

編集

- *made in Normandie*, (c2r), 2000
- *paroles données*, 2001
- *Tribute to Cure*, (mudahpeach), 2001
- *Tranches d'Europe Express* (trianon transatlantique), 2002
- *Agnès b.* (Agnès b. / les femmes s'en mêlent), 2002

elm :: コンサート

elm は、Cat power, Tahiti 80, Elysian Fields, the little rabbits, playdoh ら他の人気グループらとのコラボレーションで、コンサートを開催。2003年5月には ロシアへのツアーを予定。(8公演)

elm :: プレス

繊細なポップミュージック。鋭くもあり、壊れそうなはかなさもある、すばらしい音楽！

New Comer n°34 (Dec 2002)

しなやかなポップミュージック！

Liberation (Nov 2002)

« sunny scenics »に収録されている10曲は、静まり返った長距離便の飛行機のビジネスクラスに横たわりながら時間が過ぎていくように流れていく．．．

Abus Dangereux (Jan 2003)

まるで夢の中にいるようなポップ、繊細な子守唄のような旋律で丁寧にアレンジされている。Autour de Lucieでは、Philippe Katerine の声、雰囲気を出させる。elmは、これまで独特の影響を受けていたフレンチ・ポップを、創意に富み、新鮮な旋律と楽器のアレンジで、ポップミュージックの国境を広げている。今後の活躍が多いに期待される。

Rock Sound (2003)

繊細で奥の深いポップ、チャーミングなフランス語のアクセントが残るエロディーのささやくような歌は私達に暖かい安らぎの場を与えてくれる。

Rolling Stone (Dec 2002)

愛を語ることがなくなった恋人達の憂鬱を語るような、ソフトなアレンジとミニマリズムを喚起されるような音楽の渦をこのデュオは作り出している。なんとも不安定な雰囲気の中にも洗練されたポップが強く残っている。elmは、今年、もっとも口コミで人気が上がっているデュオである。

Courants (Dec 2002)

不思議なバランス、アコースティックな純粹さ、本物の魅力をもった洗練されたポップ。

Magic (Dec 2002)

elmのセカンドアルバムは、ソフトな安らぎと不思議な魔力を兼ね備えた驚くべき作品である。

Popingays (Dec 2002)

彼らのパーソナリティが、正確な言葉でつづられた歌詞とサウンドで現れている。E elmは、ミニマリズムを喚起させながら軽やかに音楽を作り出すのだ。

Longueur d'ondes (Jan 2003)

女性ボーカルを含むフレンチデュオelmによるフルアルバム。淡々としつつもメロディアスな楽曲に少しハスキーで美しいELODIE嬢のボーカル、アコースティックギター、ピアノ、オルガン、ストリングスなどの生音+ゆるめのエレクトロニカサウンドで展開した心地良く聞ける傑作！ドイツのMASHA QRELLAからCOCOSUMA、LALI PUNAあたりのファンに大スイセン！！注目の1枚！

Arch Records (Nagoya) : recommended list 2003